

令和4年度

事業報告

1 事業の概要

財団は、令和3年度をもって区の指定管理施設業務を終了した。令和4年度からは、公益財団法人ならではの事業や、これまで取り組んできた地域との連携事業など、財団の特性を発揮できる公益性の高い事業に特化して事業を展開していくこととなった。

また、令和4年度は、令和3年度に引き続きコロナ禍の中にあったが、スポーツ庁のガイドラインに沿った新型コロナ感染症予防策を講じ、安全・安心にスポーツを実施できる環境を提供することで、区民の健康づくりやスポーツの普及に努めてきた。

(1) スポーツ及び文化等に関する教室・講座の実施並びにスポーツに関する各種大会の運営に関する事業(第1号事業)

指定管理施設業務を終了したことから、より公益性の高い事業や民間では実施することが難しい事業を実施した。

春と秋に開催した区民歩こう会は、延べ260名の区民が参加した。また、コロナ禍にあって開催できなかったファミリー駅伝を3年ぶりに蚕糸の森公園運動場で開催し、108名の区民が参加した。

令和4年度には、「スポーツ始めキャンペーン」と「スポーツコンシェルジュ」事業が区から移管されたが、スポーツ始めキャンペーンでは、利用者アンケートを実施することで、今後の本事業のより効果的な実施に役立てるデータを収集することができ、また、スポーツコンシェルジュをスポーツフェスティバルのみならず、他のイベントにも配置することで、区民がスポーツに親しむきっかけをつくり、継続できるよう支援した。

障がい者が日頃からスポーツに親しみ、スポーツに参加できる事業として、ふれあいフットサル教室とウォーキングフットボール教室を高円寺体育館で隔月に年間を通して実施し、延べ148名の参加があった。また、視覚障がい者がスポーツに親しめるよう、「サウンドテーブルテニス」を実施するにあたって、荻窪駅から荻窪体育館まで付添い誘導するサポーターを配置することで、安全安心に参加できる体制を確保した。

杉並区体育協会や杉並区スポーツ・レクリエーション協会等との共催事業としては、区民に広くスポーツの普及を図るために、杉並区区民体育祭を開催するほか、都民体育大会や都民生涯スポーツ大会への選手派遣等の支援を行い、子どもから高齢者まで参加できる各種大会の開催・支援を行った。区民体育祭は感染症対策を講じながら実施し、令和3年度より約3,900名多い、14,051名の区民が参加した。

(2) スポーツ関係団体の育成・支援及び指導者の養成事業(第2号事業)

区内スポーツ団体の活動が安定的・発展的に行われ、団体の運営が円滑に進むように育成・支援するとともに、スポーツの指導者を養成する事業を実施した。

体育協会の事務局として、令和4年度は3年ぶりに体育協会加盟団体交流会を開催し、体育協会の発展に向けた多くの建設的な意見をまとめるなど、体育協会の運営と活動が円滑に進むよう支援した。また、スポーツ・レクリエーション協会の事務局としての業務を新たに受託し、同協会の活動が発展するよう取組を進めた。

指導者養成事業では、区からの受託事業として「すぎなみスポーツアカデミー」を開講し、地域スポーツの指導者や、指導者を目指したいと考えているスポーツ愛好者等を対象に、各種講座を実施した。また、障がい者スポーツ・レクリエーションの普及・振興に向け、障がい者スポーツ指導の基礎的知識、技術を習得した人材を養成するために、「初級障がい者スポーツ指導員養成講習会」を実施した。

子どもたちのスポーツに親しむ機会の提供と体力向上を図る事業としては、区立小中学校や児童館等に区内スポーツ団体の指導者やアスリートを派遣して、延べ3,520名の児童・生徒等が参加した。

(3) スポーツの振興及び地域振興のための普及啓発事業(第3号事業)

区民のスポーツや文化活動を促進するため、広報紙の発行やホームページ、SNSの活用により、情報・知識を広く発信した。

令和4年度は広報紙「My Sports すぎなみ」を年5回発行し、新聞折り込みや区内施設に配布した。また、NPO法人与協力して、令和5年度からMy Sports すぎなみの教室情報を法人のスポーツ関連サイトで検索できるよう話し合いを重ねた。

(4) 杉並区から受託するスポーツ及びレクリエーション事業(第4号事業)

令和4年度にスタートした区のユニバーサルタイムの企画・運営に役立てることを目的として、障害者スポーツ環境の充実に向けた実態調査業務等を区から受託した。この調査では、区内15か所の障がい者施設を訪問し、施設職員から聞き取りを行うとともに、通所者に対して紙面調査を行った。この結果、障がい者のスポーツ環境に関する貴重なデータを収集することができ、ユニバーサルタイムの企画運営に反映することができた。

また、障害者へのスポーツ等推進事業業務を受託し、民間障がい者通所施設に延べ16回出張教室を実施した。本事業実施後の事後調査では、「職員がスポレクを考える上で参考になった。」という回答が42%にのぼった。

(5) 杉並区から受託するスポーツ施設の管理及び運営に関する事業(第5号事業)

令和4年度における業務受託契約に基づく管理施設は、蚕糸の森公園運動場及び杉並第十小学校温水プールのみとなった。これらの施設について、感染症対策を徹底しつつ、区民が安全・安心に利用できるよう努めた。

(6) その他

財団は、令和4年度から体育館や運動場等の指定管理業務から離れることになり、新たな財団としてのスタートの年となった。

改定された区の「健康スポーツライフ杉並プラン」では、財団は「地域におけるスポーツ活動の基盤づくりを主体的に担う役割」があると位置付けられている。この役割を着実に果たしていくために、移管された事業にあっては、地域との結びつきの強さなど、財団ならではの特性を生かして事業を実施し、また、委託された事業にあっては、区との協議を積み重ね、事業目的が達せられるように努めた。

新しい財団となったこの一年間の経験を基に、令和5年度は財団に期待されている役割をさらに果たすことが出来るよう事業を実施していく。

事業実績 総括表

事業名	開催場所・その他	事業規模等	
スポーツ及び文化等に関する教室・講座の実施並びにスポーツに関する各種大会の運営に関する事業(第1号事業)	都立高校・他の指定管理施設及び民間施設を利用した教室	事業	5事業
		延参加者	599人
	野外事業	事業	4事業
		延参加者	405人
	共催事業	事業	5事業
		延参加者	931人
	イベント・大会等	事業	10事業
		延参加者	16,648人
スポーツ関係団体の育成・支援及び指導者の養成事業(第2号事業)	専門家派遣・児童館連携事業	事業	2事業
		延参加者	3,520人
	すぎなみスポーツアカデミー	事業	1事業
		延参加者	279人
	部活動活性化事業	事業	1事業
		延参加者	549人
	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	事業	1事業
		延参加者	45人
	体育協会、スポーツ・レクリエーション協会事務局	事業	
		延参加者	
	体育協会講習会の開催	事業	1事業
		延参加者	58人
	スポーツアドバイザーの配置	事業	1事業
		延参加者	352人
スポーツの振興及び地域振興のための普及啓発事業(第3号事業)	広報紙の発行	744,000部	
	財団ホームページ	体育施設利用案内、教室・大会等の案内、クラブ紹介、財団ブログ、広報紙「マイスポーツすぎなみ」の掲載、教室・イベントの申し込み受付等	
	各体育施設の情報発信	各施設の事業を紹介するチラシ・ブログ等の作成及び配布	
杉並区から受託するスポーツ及びレクリエーション事業(第4号事業)	プール	種目	19種目
		延参加者	1,946人
	教室・イベント	事業	4事業
		延参加者	2,128人
	調査・研究	事業	2事業
	区の事業への応援	事業	3事業
杉並区から受託するスポーツ施設の管理及び運営に関する事業(第5号事業)	運動場	延利用者	26,514人
	温水プール	延利用者	59,302人
計			113,276人

2 事業実績

当該年度における1年間の事業実績は次のとおりである。

(1) スポーツ及び文化等に関する教室・講座の実施並びにスポーツに関する各種大会の運営に関する事業 (第1号事業)

多くの区民が、スポーツに親しみ、生涯にわたりスポーツに参加できるように、教室や講座を実施するほか、区民のスポーツの普及を図るため、各種大会やイベントを開催する。

▼ 学校施設を利用した教室

事業名	会場	対象	実施日等	延参加者
都立学校施設開放	都立豊多摩高校	小中学生	16 回	409 人
延参加者合計				409 人

▼ 他の指定管理施設及び民間施設等を活用した教室

事業名	会場	対象	実施日等	延参加者
ふれあいフットサル	高円寺体育館他	障がい者・一般区民	4月～3月 5 回	36 人
ウォーキングフットボール			4月～3月 6 回	112 人
ボルダリング	民間スポーツ施設	一般区民	2月～3月 5 回	9 人
スポーツレクリエーションの出帳教室	区立障害者施設	障がい者	7月～2月 5 回	33 人
延参加者合計				190 人

▼ 野外事業

事業名	会場	対象	実施月等	延参加者
区民歩こう会(春)	都内近郊	一般区民	5月 1 回	126 人
区民歩こう会(秋)	関東近郊	一般区民	10月 1 回	134 人
ファミリー駅伝	蚕糸の森公園運動場	一般区民	2月 1 回	108 人
親子ビーチスポーツ体験事業	お台場海浜公園	一般区民	10月 1 回	37 人
延参加者合計				405 人

▼ 共催事業

事業名	会場	対象	実施月等	延参加者
ゴルフ体験教室	ハイランドセンター	一般区民	6月 1 回	36 人
スキー教室	上信越方面	一般区民	3月 1 回	34 人
わんぱく相撲大会	区立阿佐ヶ谷中学校	小学生	5月 1 回	402 人
ふれあいスポ・レクまつり	荻窪体育館	一般区民	4月 1 回	401 人
元旦ジョギング	妙正寺公園	一般区民	1月 1 回	58 人
延参加者合計				931 人

▼ イベント・大会等

事業名	会場	対象	実施月等		延参加者
都民体育大会派遣	都内各体育施設	一般区民	5月～3月	1 回	413 人
都民生涯スポーツ大会派遣	都内各体育施設	一般区民	10月～12月	1 回	157 人
都民スポレクふれあい大会派遣	都内各体育施設	一般区民	9月～11月	1 回	69 人
FC東京、東京ヴェルディ公式戦観戦	味の素スタジアム	一般区民・小学生	9月～10月	2 回	894 人
リモート事業	財団	一般区民	3月	1 回	14 人
スポーツ始めキャンペーン	区内体育施設(12施設)	一般区民	10月～1月	1 回	746 人
スポーツコンシェルジュ	区内体育施設	一般区民	10月～3月	4 回	108 人
すぎなみプレフェスタ	おおぞら公園	一般区民	10月	1 回	133 人
サウンドテーブルテニス(来館者支援業務)	荻窪体育館	一般区民・障がい者	4月～3月	10 回	63 人
延参加者合計					2,597 人

事 業 名	会 場	対 象	実 施 月 等		延 参 加 者
区民体育祭					
総合開会式	永福和泉地域区民センター	一般区民	6月	1 回	52 人
夏季大会(3種目)	和田堀公園プール他		7月～9月	1 回	560 人
秋季大会(23種目)	区立体育館、運動場他		6月～3月	1 回	10,324 人
冬季大会(3種目)	区立運動場他		9月～3月	1 回	1,563 人
スポレク大会(15種目)	区立体育館他		6月～1月	1 回	1,552 人
		延参加者合計			14,051 人

総事業数	24事業	参加者総数	18,583人
------	------	-------	---------

(2) スポーツ関係団体の育成・支援及び指導者の養成事業（第2号事業）

区内のスポーツ団体及び公的な団体等のスポーツ活動を育成・支援し、指導者等の養成を行い、地域スポーツの振興を図る。

事業名		会場	対象	実施月等		延参加者
専門家派遣事業		区内小・中学校	小・中学生	4月～3月	27 回	2,141 人
児童館連携事業		区内児童館	小学生～高校生	4月～3月	72 回	1,379 人
すぎなみ スポーツ アカデミー	A1 スポーツリーダー A2 ジュニアスポーツ B コーディネーター	区内各体育施設他	一般区民	7月～2月	10 日	44 人
	C スーパーキッズ		小学生・親	8月	1 日	58 人
	D 障害者サポーター講座		一般区民	9月～3月	11 日	90 人
	E フォロー研修		一般区民	2月～3月	3 回	87 人
部活動活性化事業		区立中学校	中学生	4月～3月	57 回	549 人
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会		高円寺体育館	一般区民	11月	3 日	45 人
杉並区体育協会事務局 杉並区スポーツ・レクリエーション協会事務局		財団	体育団体			
杉並区体育協会講習会の開催		リモート	一般区民	3月	1 回	58 人
スポーツアドバイザーの配置		区立体育館	一般区民	4月～3月	198 回	352 人
延参加者合計						4,803 人

総事業数	8事業	参加者総数	4,803人
------	-----	-------	--------

(3) スポーツの振興及び地域振興のための普及啓発事業（第3号事業）

広報紙やホームページ等の活用により、スポーツに関する情報を提供し、スポーツの普及啓発を図る。

項目	対象	内容
広報紙の発行	一般区民	財団の広報紙「マイスポーツすぎなみ」を発行した。年5回744,000部
財団ホームページ		令和4年度から財団が担う業務が大きく変わったため、それに合わせる形でホームページの掲載内容を修正するとともに財団が実施した事業等の情報を掲載し、広く発信した。
SNS		事業実施中にツイッターを活用し、事業内容を発信するなど情報発信の手段を工夫した。
歩っ人すぎなみ		財団ホームページから「歩っ人マップ」をダウンロードできるようにしている。

総事業数	4事業
------	-----

(4) 杉並区から受託するスポーツ及びレクリエーション事業（第4号事業）

杉並区から受託するスポーツ振興事業及び委託事業を実施し、区民へのスポーツの普及・振興を目的とした教室やイベントへの参加の機会を提供する。

▼ プール

会 場		種 目		対 象	実 施 月 等		延 参 加 者
杉並第十小学校温水プール	小学生水泳Ⅰ		小学生		4月～6月	8 回	268 人
	小学生水泳Ⅱ		小学生		1月～2月	6 回	196 人
	幼児水泳		年中・年長		3月	3 回	53 人
	小学生水泳(苦手克服)		小学1年生～3年生		3月	3 回	56 人
	アーティスティックスイミング (初心初級)		小学生		4月～10月	17 回	142 人
	アーティスティックスイミング (経験者)		小学4年生～中学生		4月～10月	17 回	134 人
	アーティスティックスイミング (体験会)		小学生		4月	1 回	17 人
			小学生		3月	1 回	18 人
	アクアサイズ	ベーシック	一般区民		4月～3月	6 回	76 人
		シェイプアップ	一般区民		4月～3月	7 回	104 人
	ワンポイント(泳力アップ)		一般区民		4月～3月	12 回	80 人
	ワンポイント(個人向け)		一般区民		4月～3月	12 回	88 人
	ワンポイント(バタフライ)		一般区民		2月	2 回	37 人
	ワンポイント(ブレスト)		一般区民		10月	2 回	27 人
	ワンポイント(バックストローク)		一般区民		3月	2 回	29 人
	ワンポイント(夏休み)		一般区民		7月～8月	5 回	73 人
	水中ウォーキング(新規)		一般区民		1月～2月	3 回	28 人
	初心者向けビギナーズスイム (新規)		一般区民		2月	3 回	24 人
	フレイル予防事業(新規)		一般区民		11月 ※中止	0 回	0 人
	障がい者水泳		知的障がい者		1月～2月	3 回	28 人
	スポーツフェスティバル		一般区民		10月	1 回	468 人
※中止:施設工事による中止					延参加者合計		1,946 人

▼ 区から受託する教室・イベント

事 業 名	会 場	対 象	実 施 月 等		延 参 加 者
スポーツ・レクリエーションの出張教室	民間障がい者通所施設	障がい者等	9月～2月	16 回	361 人
ふれあいフェスタ	西荻地域区民センター	一般区民・障がい者	12月	1 回	127 人
ふれあいスポレク体験会	高井戸地域区民センター	一般区民・障がい者	3月	1 回	148 人
スポーツフェスティバル	区内体育施設	一般区民	10月10日	1 回	1,492 人
延参加者合計					2,128 人

▼ 調査・研究

事業名	会場	対象	実施月等
障害者スポーツ環境の充実に向けた調査			6月～1月
総合型地域スポーツクラブの設立・運営支援に関する調査			1月～3月

▼ 区の事業への応援

事業名	会場	対象	実施月等
重度心身障害者スポーツ教室 (わいわいスポーツ教室)	上井草スポーツセンター他	障がい者	年6回
中学校対抗駅伝大会	済美山運動場	中学生	12月
交流自治体中学生親善野球大会	上井草スポーツセンター他	中学生	8月

総事業数	10事業	参加者総数	4,074人
------	------	-------	--------

(5) 杉並区から受託するスポーツ施設の管理及び運営に関する事業（第5号事業）

杉並区から受託するスポーツ施設について、「杉並区体育施設等に関する条例・同条例施行規則」等に基づき、公平・公正な管理運営を行う。

○ 業務受託契約に基づく管理施設(受付業務)

施設	延利用者
蚕糸の森公園運動場	26,514人
杉並第十小学校温水プール	59,302人

※ 業務受託施設の利用料は区の歳入としている。

○ 団体登録受付事務

杉並区のスポーツ振興に寄与する団体を「社会体育団体」として認定し登録することにより、団体の育成を図る。
(令和4年度末現在登録団体数:4,650団体)

3 理事会開催状況

回 数	開催年月日	番 号	件 名	結 果
第1回	令和4年 4月27日	議案第1号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和3年度事業報告について	原案承認
		議案第2号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和3年度決算について	原案承認
		議案第3号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和4年度第1回評議員会の招集について	原案承認
第2回	令和4年 5月12日	議案第4号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事長及び常務理事の選定について	原案承認
第3回	令和4年 7月4日 (書面決議)	議案第5号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和4年度第2回評議員会の「決議の省略」について	原案承認
第4回	令和4年 7月19日	議案第6号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事長選定について	原案承認
第5回	令和4年 10月4日 (書面決議)	議案第7号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和4年度第3回評議員会の「決議の省略」について	原案承認
第6回	令和4年 10月20日	議案第8号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事長の選定について	原案承認
		報告第1号	理事長及び常務理事の職務執行報告(令和4年度上半期分)について	報告了承
		報告第2号	令和5年度予算書(案)作成の基本的な考え方について	報告了承
第7回	令和5年 3月17日	議案第9号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和4年度補正収支予算(第2号)について	原案承認
		議案第10号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度事業計画について	原案承認
		議案第11号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度収支予算について	原案承認
		議案第12号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて	原案承認
		議案第13号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度常勤役員の報酬額について	原案承認
		議案第14号	役員賠償責任保険の加入について	原案承認
		議案第15号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和4年度第4回評議員会の招集について	原案承認
		報告第3号	理事長及び常務理事の職務執行報告(令和4年度下半期分)について	報告了承
		報告第4号	令和5年度組織体制について	報告了承

公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事及び監事名簿

(順不同)

令和5年3月31日

	氏 名	役 職
理事長	渡辺 幸一	杉並区副区長
常務理事	寺嶋 実	杉並区スポーツ振興財団常務理事
理事	西上原 久	杉並区体育協会 会長
理事	杢尾 秀治	杉並区体育協会 副会長
理事	曾根 修	杉並区体育協会 副理事長
理事	野田 信雄	杉並区スポーツ・レクリエーション協会 会長
理事	川名 海男	杉並区商店会連合会 副会長
理事	松岡 昇	杉並区スポーツ推進委員の会 副会長
理事	白石 高士	杉並区教育委員会教育長

監事	松重 忠之	日本公認会計士協会東京会杉並会 幹事
監事	森 雅之	杉並区会計管理室長

4 評議員会開催状況

回 数	開催年月日	番 号	件 名	結 果
第1回	令和4年 5月12日	議案第1号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和3年度決算について	原案承認
		議案第2号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事及び監事の選任について	原案承認
		議案第3号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団評議員の選任について	原案承認
		報告第1号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和3年度事業報告について	報告了承
第2回	令和4年 7月8日 (書面開催)	議案第4号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事の選任について	原案承認
第3回	令和4年 10月11日 (書面開催)	議案第5号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事の選任について	原案承認
第4回	令和5年 3月27日	議案第6号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和4年度補正収支予算(第2号)について	原案承認
		議案第7号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度事業計画について	原案承認
		議案第8号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度収支予算について	原案承認
		議案第9号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて	原案承認
		議案第10号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団令和5年度常勤役員の報酬額について	原案承認
		議案第11号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団理事の選任について	原案承認
		報告第2号	令和5年度組織体制について	報告了承

公益財団法人杉並区スポーツ振興財団評議員名簿

(順不同)

令和5年3月31日

氏 名	役 職
國定 利光	杉並区体育協会 副会長
碓井 和夫	杉並区体育協会 理事長
山口 由記子	杉並区体育協会 常任理事
石山 恵子	杉並区スポーツ・レクリエーション協会 理事長
寺内 一	高千穂大学 学長
小泉 嘉也	杉並区町会連合会 常任理事
伊東 成子	杉並区障害者団体連合会 理事
井上 昭朗	杉並区いきいきクラブ連合会 会長
森 孝	杉並区立小学校長会（堀之内小学校長）
長谷川 学	杉並区立中学校長会（井荻中学校長）

以上のとおりであるが、令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人 杉並区スポーツ振興財団